



盛岡市プレスリリース

～輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡～

令和7年10月31日
商工労働部
ものづくり推進課
工業振興係

市政記者クラブ加盟社 各位

企業と専門学校生による地域DX共育プロジェクト 中間レビュー会開催のお知らせ

市では、東北経済産業局とともに、地域課題などを基に新たな価値を生み出す企画を立案し、デジタルトランスフォーメーション（DX）を誘引する取組を次々と創出するために、地域企業が地域のIT・情報系専門学校との連携によりバックキャスト型のDXを実現するプロジェクト（地域DX共育プロジェクト）に取り組んでおります。

現在、MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校の生徒が、株盛岡書房及び株さわや書店と連携して、本好きと子どもたちをつなぐファンサイトの開発を進めているところですが、生徒の作成した開発設計書について、企業と意見交換を行う「中間レビュー会」を開催することとなりました。つきましては、学生が地域のDXに取り組む姿をぜひ取材いただき、貴社媒体で取り上げてくださいますようお願いいたします。

※「共に育つ」「共に学び合う」の意味を込めて『共育』としています。

記

1 趣旨

本プロジェクトは、地域企業と専門学校生が共に成長し、学び合いながらDXを実現することを目指します。

盛岡市、仙台市、秋田市の3市において、地域企業の課題や展望などを踏まえ、地域企業と東北経済産業局、自治体が連携して企画を立案し、その企画案に基づいたデジタルツールを、地元のIT・情報系専門学校生が開発します。開発されたデジタルツールは専門学校から地域企業に移譲し、社会実装へとつなげます。

2 中間レビュー会の概要

- (1) 日 時 令和7年11月7日（金）13時35分～15時10分
- (2) 場 所 MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校 ITシステム館2階教室
(盛岡市中央通三丁目12-5)
- (3) 参加者 本開発を担う生徒（2チーム計8名）、教員、外部講師、
株盛岡書房及び株さわや書店の担当者

3 プロジェクトの概要

テーマ	書店をデジタルで守るプロジェクト「“文庫X”を生んだ本の街・盛岡市で、本好きと子どもたちをつなぐファンサイト開発」		
参画者	行政機関	地域企業	専門学校
	盛岡市商工労働部 ものづくり推進課	株式会社盛岡書房 株式会社さわや書店	学校法人龍澤学館 MCL 盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校

4 スケジュール

- ・9月下旬 開発ツールの要件定義
- ・9月22日～12月頃 専門学校における授業開始（プロトタイプ構築）
- ・2月頃 発表会

5 お問い合わせ先

地域企業・専門学校への取材を希望する場合や御不明な点につきましては、盛岡市までお問い合わせください。

【お問合せ先】

盛岡市商工労働部 ものづくり推進課
工業振興係 高橋（たかはし）
MAIL : monozukuri@city.morioka.iwate.jp
TEL : 019-626-7538